



## ◇指導のねらい

- ・色のマッチングができるようになることをねらいとした児童を対象に作成した。
- ・キャラクターや立体的な物を操作することに興味がある児童を対象に作成した。

## ◇基本の使い方

- ①赤・青・黄の3色のボールを、1つずつ児童に手渡す。
- ②ボールを同じ色のくまの口に入れる。
- ③全部入れ終わったら、くまの口を閉める。

## ◇指導の評価

最初は色分けの学習に絵カードを使用していたが、あまり学習に身が入らないようだった。本児はキャラクターのついている物や、立体的な物を操作することに興味があったので、くまの形をしたごみ箱を使用して色分けの学習を行うことにした。

学習を始めた当初は2色で行っていたが、できるようになってきたので3色に増やした。くまの形に興味をもち、積極的に学習に取り組めるようになってきた。間違えそうになることもあるが言葉かけをすると、正しい色のくまに入れられるようになった。終わると自分でくまの口を閉めるようになった。現在では、授業中や休み時間にも自分からこの教具を出してくることがある。